



〔海の状況 (3/16~4/15) 〕

- ・ 神子地先の表面水温… 期間を通して、平年並み(平年差±0.5℃)から平年よりはなはだ高め(平年差 1.5~2.0℃)で推移した。(図1)
- ・ 米ノ地先の表面水温… 期間を通して、平年並み(平年差±0.5℃)から平年よりはなはだ高め(平年差 1.5~2.0℃)で推移した。(図2)

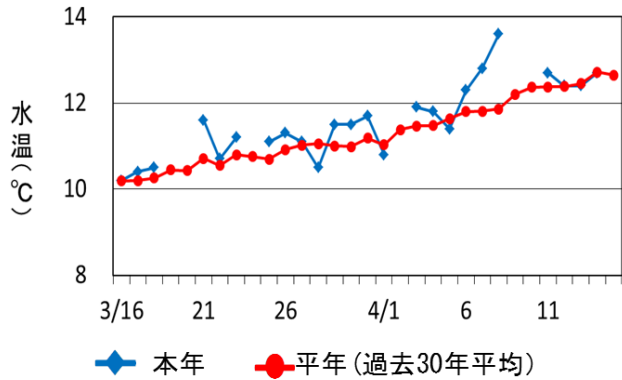


図1. 若狭町神子地先における表面水温の推移

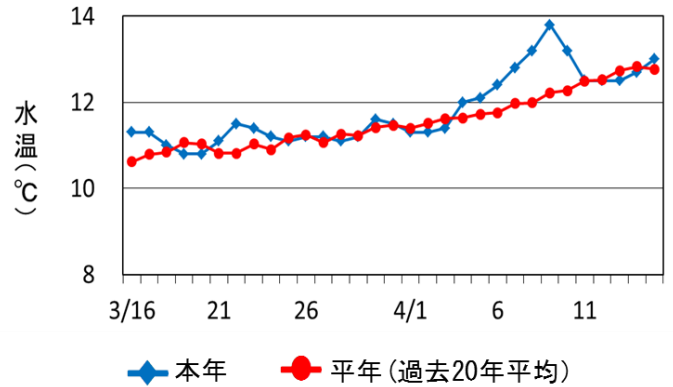


図2. 越前町米ノ地先における表面水温の推移

〔若狭湾および周辺海域の海況：3月〕

3月の若狭湾およびその周辺海域の水温分布は、表層(0m)では、富山湾の一部が8~10℃と前年より低くなっていた。水深50mでは、福井~兵庫の沿岸部が12~14℃と前年より高くなっていた。また、水深100mでは、山陰・若狭沖冷水域は、規模はやや小さく、やや離岸していた。(図3)

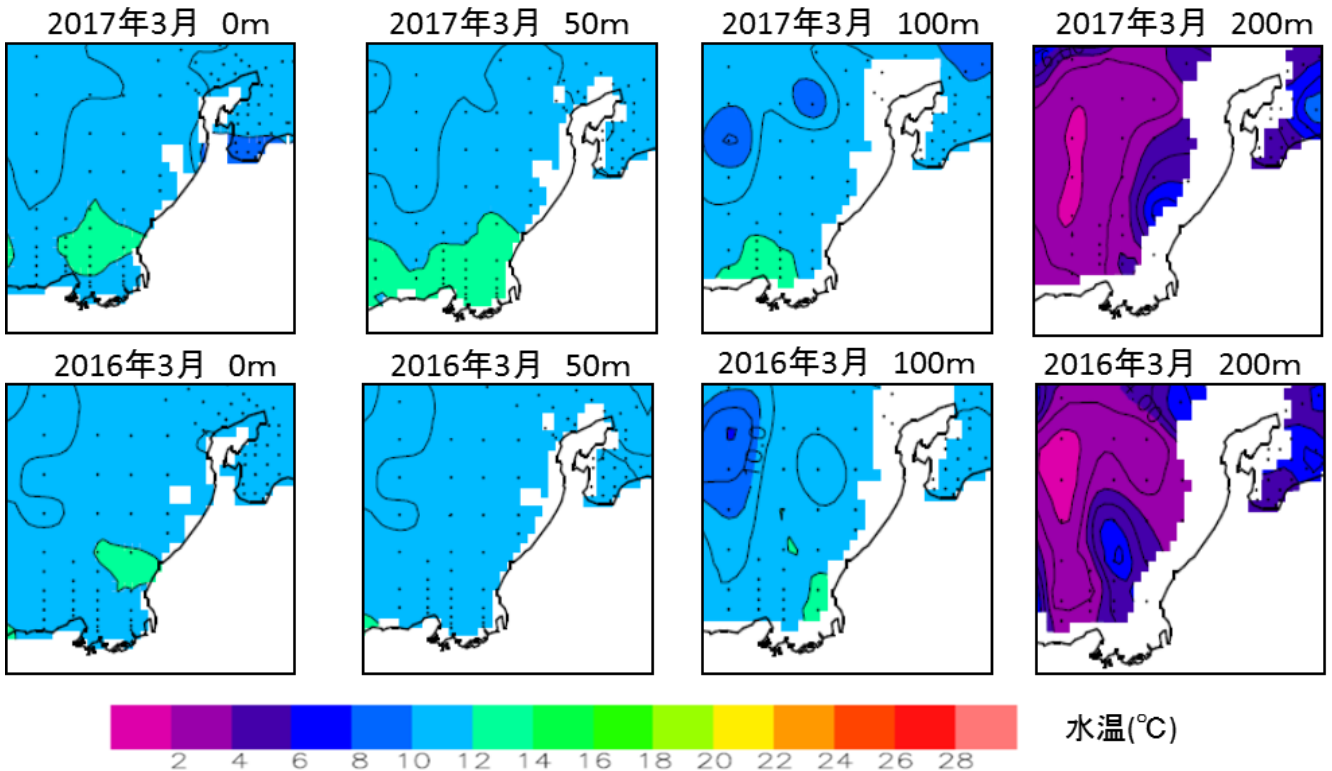


図3. 若狭湾およびその周辺海域の水温分布図 (日本海区水産研究所の日本海漁場海況速報より抜粋)

2016 年度越前ガニの漁模様

2016 年度(2016 年 11～翌 3 月)の越前ガニの漁模様をお知らせします。

- 期間中の操業延日数^{※1}は 3,035 日(前年: 3,480 日)でした。
 - 漁獲量はズワイガニ(雄ガニ)183 t(前年:215t 対前年比:85%)、セイコガニ(雌ガニ)163 t(前年:171t 対前年比:95%)、水ガニ(殻の柔らかい雄ガニ)76 t(前年:87t 対前年比:88%)とズワイガニ、セイコガニ、水ガニともに前年を下回りました。
 - 1kg あたりの単価はズワイガニ 8,207 円(前年:7,619 円 対前年比:108%)、セイコガニ 2,545 円(前年:2,187 円 対前年比:116%)、水ガニ 1,340 円(前年:1,216 円 対前年比:110%)とズワイガニ、セイコガニ、水ガニともに前年を上回りました。
 - 「極」^{※2}は 254 尾漁獲されました。
- 漁獲量等のデータは福井県底曳網漁業協会より提供いただきました。
ズワイガニに水ガニは含まれていません。
- ※1 各漁船が期間内に操業した日数
※2 越前ガニの最上級ブランド (漁業管理グループ 家接 直人)

〔県内の漁模様：3 月〕

2017 年 3 月の県内の総漁獲量は 700t で、昨年同月を 99t 下回った。

〔定置網〕

漁獲量は 79t で、昨年同月を 17t 下回った。マグロ類、サワラ、スズキ等は昨年同月を上回り、アジ類、ブリ類、スルメイカ等は下回った。

〔底びき網〕

漁獲量は 497t で、昨年同月を 38t 下回った。キダイ、その他カレイ等は昨年同月を上回り、アカガレイ、ホタルイカ、水ガニ等は下回った。

〔釣り・その他〕

漁獲量は 124t で、昨年同月を 45t 下回った。キダイ、アマダイ、メバル類は昨年同月を上回り、ツバス銘柄、サワラ、ヤリイカ等は昨年同月を下回った。

表. 主要魚種の漁法別漁獲量(3月)

定置網 (kg)					底びき網の続き (kg)									
魚種名	2017年	2016年	前年	前年差	魚種名	2017年	2016年	前年	前年差					
アジ類	1,844	20,717	16,438	-18,874	-14,594	ハタハタ	46,497	39,995	81,380	6,502	-34,883			
サハ類	315	674	3,094	-359	-2,779	メバル類	902	1,022	1,109	-119	-207			
マグロ類	6,647	348	2,729	6,299	3,919	ケンサキイカ	784	224	237	561	547			
ブリ類	433	4,823	8,275	-4,390	-7,842	ホタルイカ	89,929	108,488	60,774	-18,559	29,156			
(ブリ)	163	156	232	7	-69	タコ類	4,604	5,831	5,074	-1,228	-470			
(ワラサ)	216	3,630	521	-3,414	-305	ズワイガニ(オス)	29,505	22,816	23,546	6,689	5,959			
(ハマチ)	42	962	2,053	-920	-2,011	水ガニ	35,751	45,315	34,884	-9,565	867			
(ツバス)	12	74	5,468	-62	-5,456	アカエビ	15,138	14,562	16,770	576	-1,632			
サワラ	51,366	31,310	42,049	20,056	9,317	その他エビ	3,963	4,468	5,239	-505	-1,276			
サケ・マス	668	751	1,010	-84	-342	その他	27,336	31,691	36,065	-4,355	-8,729			
マダイ	344	344	428	-1	-85	合 計	497,163	535,017	542,624	-37,854	-45,461			
スズキ	5,452	4,472	3,942	979	1,509	釣り、延縄、さし網、その他の漁法 (kg)								
フグ類	896	988	1,824	-92	-928	魚種名	2017年	2016年	前年	前年差				
メバル類	316	201	316	115	0	ツバス	1,383	8,920	3,587	-7,537	-2,204			
スルメイカ	1,897	5,325	2,013	-3,427	-116	サワラ	3,463	9,094	1,114	-5,631	2,349			
ヤリイカ	920	5,155	3,451	-4,235	-2,530	マダイ	2,393	2,693	2,626	-300	-233			
コウイカ	421	875	522	-454	-101	キダイ	3,892	2,831	1,700	1,062	2,192			
その他イカ	374	102	114	272	261	アマダイ	5,563	3,147	2,767	2,416	2,796			
タコ類	221	609	653	-388	-433	ヒラメ	2,440	4,142	4,378	-1,702	-1,938			
その他	6,732	18,915	14,217	-12,184	-7,486	その他カレイ	9,497	12,813	16,278	-3,315	-6,781			
合 計	78,845	95,611	101,075	-16,766	-22,230	フグ類	506	752	130	-246	376			
底びき網 (kg)					メバル類					16,363	13,680	8,724	2,683	7,639
魚種名	2017年	2016年	前年	前年差	ヤリイカ	720	9,270	6,215	-8,550	-5,495				
マダイ	1,076	1,633	876	-557	200	コウイカ	946	1,518	1,031	-572	-85			
キダイ	4,381	934	942	3,447	3,439	タコ類	6,791	7,977	9,783	-1,186	-2,992			
スズキ	3,723	11,572	3,492	-7,849	230	その他	69,756	91,606	88,330	-21,850	-18,575			
ヒラメ	2,968	4,211	2,999	-1,243	-31	合 計	123,713	168,442	146,664	-44,729	-22,950			
アカガレイ	176,243	185,768	225,170	-9,525	-48,927	全漁法 (kg)								
その他カレイ	52,520	51,107	40,618	1,412	11,901	魚種名	2017年	2016年	前年	前年差				
フグ類	666	1,166	476	-500	190	合 計	699,722	799,070	790,363	-99,348	-90,641			
アナゴ	1,178	4,213	2,973	-3,036	-1,795	※1 前年の値は2007～2016年の10年平均です。 ※2 ()は銘柄、その他カレイはアカガレイ以外のカレイ類、その他エビはアカエビ以外のエビ類です。								

※3ズワイガニはオス・メス・水ガニに分けて集計しています。 ※4 数値は小数点以下を四捨五入しています。

〔近隣府県の漁模様〕

(漁獲状況…石川県: 3 月の定置網の 1 日あたりの漁獲量。京都府: 3 月に JF 京都魚連舞鶴地方卸売市場へ水揚げされた定置網の 1 日あたりの漁獲量。兵庫県: 3/1-3/31 の余部定置網の 1 日あたりの漁獲量。鳥取県: 3 月中旬～4 月上旬のまき網の 1 統あたりの漁獲量。)

石川県…定置網…マアジ 3.2t、スルメイカ 1.1t、マサバ 1.0t、ブリ 0.8t、サワラ類 0.6t、フクラギ(500g～2kg のブリ)0.5t

京都府…定置網…カタクチイワシ 5.4t、マグロ類 0.9t、サワラ類 0.9t、スズキ 0.5t、ツバス 0.1t、マアジ 0.1t

兵庫県…定置網…マアジ 58kg、サワラ 55kg、スズキ 23kg、ハマチ 6kg、マグロ類 4kg

鳥取県…まき網…マアジ 43.8t、マイワシ 42.8t、マサバ 42.0t、ウルメイワシ 8.8t、カタクチイワシ 1.6t、ブリ類 1.1t

(漁場環境グループ 山下 慎也)